

感動塾・みちくさ2025

活動報告



広島市青少年野外活動センター・こども村

2025/9/1作成

実施概要

【目的】

小学3～4年生を対象に、2泊3日の集団宿泊体験学習の機会を提供し、人や自然との出会いを通じて、新たな価値の発見や心の成長を促すことを目的とした事業です。

【定員・応募者数】

小学3～4年生30人・211人

【告知の方法】

- ・市民と市政に掲載（令和7年6月15日号）
- ・広島市内の公立・国立・私立小学校へ案内の配布
- ・青少年野外活動センター・こども村ホームページへ案内を掲載
- ・青少年野外活動センター・こども村FACEBOOKへ案内を掲載

ボランティアスタッフ 募集中!!

感動塾・みちくさ うしずサイエンスクラブ

どんなことをするの？
子どもたちと一緒に体験学習や観察を行います。広島市内の各小学校へ案内を配り、子どもと教師の両方を募集します。

野外活動センターでの体験活動

日程 8月1日(金)～8月3日(日)

内容 水についての講義・水生生物の観察・種あぶりゲーム・魚のかみ取り体験・ダム見学・キャンプファイヤー・工作 等

対象・定員 広島市内の小学3～4年生に在籍する小学生・広島県出身の中学生・大学生 20人

募集期間 令和7年4月1日～令和7年7月8日

申込方法 各の二次窓口から申し込みいただけます

広島市青少年野外活動センター・こども村
〒730-1111 広島県広島市南区南大平1-11-11 TEL:082-826-1444
<http://www.city.hiroshima.jp/yasgsc/>

広島市 野外教育 課

2025年度(令和7年度)

学ぶ 感動
遊び 自然

感動塾・みちくさ

さんかしゃほしやう
参加者募集!

うしずサイエンスクラブ
みず まな ほんもの たいけん
水について学ぼう～本物を体験しよう～

ひろしませいしやうねんやがいやつどう
広島市青少年野外活動センター・こども村

みず ほんもの かんどうたいけん
「水」のふしぎ発見!感動体験

ひろしませいしやうねんやがいやつどう
広島市三滝少年自然の家・グリーンスポーツセンター

詳しい内容は、裏面にあります。
おうちの人と一緒に見てね。

主催 公益財団法人マツダ財団
公益財団法人広島市文化財団
感動塾・みちくさ実行委員会
■主 管 広島市教育委員会
■後 援 広島市教育委員会

【当日のスケジュール】

8月1日(金)		8月2日(土)		8月3日(日)	
11:00	はじめのつどい	6:30	起床	6:30	起床
11:30	野活の水	7:00	朝のつどい	7:00	朝のつどい
12:30	昼食(持参)	7:30	朝食(食堂)	7:30	朝食(食堂)
13:30	雲を作る実験	9:00	大暮養魚場	9:00	竹水鉄砲作り
14:30	野活の水生生物	12:30	昼食(弁当)	10:00	水リンピック
15:30	入室	13:30	温井ダム	12:00	昼食(弁当)
17:00	夕食(食堂)	17:00	夕食(食堂)	13:00	おわりのつどい
18:30	仲間作りゲーム	18:30	キャンプファイヤー	13:30	解散
20:00	入浴	20:00	入浴		
21:30	就寝	21:30	就寝		

1日目 8月1日(金) 天気：晴れ

プログラム	活動内容および参加者の状況
<p>集合・受付 「開塾式」 進行：佐藤 彰吾</p> <p>「アイスブレイク」 進行：佐藤 彰吾</p>	<p>開塾式では、主催者を代表して実行委員長の植竹常務理事、榎崎実施本部長があいさつをしました。次に、参加者の関係作りのためのアイスブレイクをしました。最後に、2泊3日で大切にしたいことを確認しました。</p> 
<p>プログラム① 「野活と水」 講師：佐々木 治</p>	<p>「野活と水」では、五感を使って水について考える学習をしました。</p> 
<p>プログラム② 「雲を作る実験」 講師：佐々木 治</p>	<p>「雲を作る実験」では、気圧変化・温度変化などを利用して雲を作りました。</p> 
<p>プログラム③ 「水生生物の観察」 講師：佐々木 治</p>	<p>「水生生物の観察」では、所内に生息するメダカやアカハライモリを観察しました。</p> 
<p>夕食</p> <p>プログラム④ 「仲間作りゲーム」</p> <p>講師：佐藤 彰吾 協力：田中 優衣 阿部日南乃 森田 思織 山根 更 山脇 翔太</p>	<p>「仲間作りゲーム」では、じゃんけんで交流をしたり、協力して目標達成を目指すゲームをしたりしました。また、ボランティアスタッフの有志のメンバーがレクリエーションに挑戦し、こどもたちを盛り上げました。</p> 
<p>入浴・就寝</p>	

2日目 8月2日(土) 天気: 晴れ

プログラム	活動内容および参加者の状況
<p>朝のつどい</p> <p>プログラム⑤ 「大暮養魚場での体験」 講師：ヒラト産業株式会社職員さん</p>	<p>「大暮養魚場」では、魚の養殖や魚の命について、説明をしていただきました。また、魚の内臓の取り方や、囲炉裏の炭の着火方法なども実演していただきました。岩場での魚のつかみ取りや、炭火での魚の塩焼き作りを体験しました。</p> 
<p>プログラム⑥ 「温井ダム見学」 講師：佐々木 治</p>	<p>「温井ダム見学」では、ヒントを手掛かりにグループでダムを散策するウォークラリーをしながら学びました。自分たちで休憩や水分補給の時間を決めました。</p> 
<p>プログラム⑦ 「キャンプファイア」 講師：水迫 壽則</p> <p>入浴・就寝</p>	<p>「キャンプファイア」では、みんなで声を出して歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして、様々なレクリエーションをしました。点火は火矢を使って行い、最後は、残り火を見ながら、自分たちの活動を振り返り、ファイヤーロードを通過して退場しました。</p> 

プログラム	活動内容および参加者の状況
<p>朝のつどい</p> <p>プログラム⑧ 「竹水鉄砲作り」 講師: 佐々木 治</p>	<p>「竹水鉄砲作り」では、竹にスポンジを巻き付け、ひもで縛り、微調整をしながら水鉄砲を作りました。竹水鉄砲の製作後は、研修棟前で試し打ちをしました。</p> 
<p>プログラム⑨ 「水リンピック」 講師: 佐々木 治</p>	<p>「水リンピック」では、クイズや実験を通じて、水について学びました。水の表面張力を利用したゲームや、薬品を使った飲める水調べなど、班対抗で得点を競いながら、楽しく学ぶことができました。</p> 
<p>「おわりのつどい・閉塾式」</p> <p>進行: 佐藤 彰吾</p>	<p>「おわりのつどい」では、グループで振り返りを行いました。全体の振り返りとして、2泊3日の振り返りムービーを観賞しました。最後に、こどもたちは、榎崎実施本部長より修了証を受け取り終了しました。</p>

8月1日（金）～ 8月3日（日）

活動内容および参加者の状況

宿泊室の様子

男子は宿泊棟、女子は西川ロッジに宿泊しました。宿泊室でボランティアのお兄さん・お姉さんと話をしたり、トランプをしたりしながら過ごしました。



フリータイムの様子

活動の合間の時間に、こどもたちが楽しく過ごせるように、カプラやクラフトセットなどを準備しました。みんなで行う計画された活動とは違い、個々のこどもたちの自由意思による活動であり、こどもたちが自分の世界で集中する姿がたくさん見られました。



集団生活の様子

「みんなと一緒に行動できる」は、集団宿泊体験学習のねらいの1つです。「早寝早起き」「人の話をよく聞く」等、がんばっている様子がたくさん見られました。

